

【面接官の印象】

1. 外国人面接官の印象

30代～40代の白人男性。

質疑応答時の質問の英語から(クセがない)来た人で west coast か east coast 出身と思う。

2. 通訳ガイド

40歳代の女性。やせすぎ。

3. 通訳試験について

《出題された日本文》

「白川郷について」

《自分の解答》

メモを取った積りだが、不十分で何とか必死で通訳した。緊張していないで、落ち着いていると思っていたが、矢張り相当緊張していたためか、「白川郷」の指示は思い出せない。なんとか「岐阜県の白川郷は…」と始まっていたことだけ覚えている。

4. 2分間プレゼンテーションについて

《出題されたトピック》

- ① 「日本最大の木造建築について」
- ② 日本の仏教
- ③ ?

《選択したトピック》

『日本最大の木造建築について』

《発表した内容》

直ぐに現れ浮かんだのは奈良東大寺の大仏像です。5世紀頃に仏教が日本に伝来すると天皇をはじめ信心する人が増えていった。土着信徒の head である天皇が仏教を信心したので、神仏共存することになった。天皇はこのため高さ15m級の大仏を作り、それを収容する大木造建物を造った。その後2～3回出火で焼失した。現在のものは18400平方に再建されたものである。

5. 質疑応答について

NS	なぜ2～3回も焼失したのか。
I	封建領之間、仏教余震の対立が原因の fight のため、set fine された。

NS	他に大きな木造建物はなにか
I	少し考えて、「他に神社仏閣の大型建物がある」と答える。
NS	どこにあるか。
I	主に奈良・京都に多くあると答えた。

#### 6. 試験を終えての感想

別室に入って質疑応答を考えてみて NS が「他にはないか」という質問で、やっと「他にも城という大型建物がある」と気づき、NS はその城に言及して欲しかったんだと思いました。それに手遅れでした。

反省点としては、想定される事項についてはポイントを2つは用意しておくこと（日本語でよい）。この2つを十分プレゼンすればよいと思います。